

# 主要な業務のご案内

わが国の第一次産業を支える  
協同組織中央機関である、  
当金庫の業務内容について  
紹介しています。

p65 | 主要な業務のご案内

p69 | 農林中央金庫のグループ会社

# 主要な業務のご案内

## 貸出等業務

農林水産業のメインバンクとして、系統独自の融資制度等を備え、わが国の農林水産業の成長産業化、お客さまの成長・発展を金融面だけでなく事業面も含めて支援しています。

農林水産業の担い手に対する金融面等の窓口としては、系統団体（JA（農協）、JF（漁協）、JForest（森組）および連合会等）が中心となって取り組んでいますが、当金庫は、大規模な担い手・系統団体等向けの金融対応等を中心に行っています。このような農林水産業向けの貸出業務は、当金庫の創立以来、業務の根幹として位置付けています。

加えて、食品産業をはじめ、紙・パルプ製造業、農林水産物の生産資材を製造する化学・機械製造業、農林水産物の流通を担う商社、スーパー、外食産業などのように直接農林水産業に関連する産業はもとより、リース・クレジット、情報・通信、不動産、サービス業など、あらゆる産業向けの貸出業務を行っています。

また、お客さまの課題に応じたアドバイザー機能の提供や、M&A資金などに対しては豊富な円資金で、海外進出などに対しては安定した外貨調達力を活かし、海外拠点と国内店が連携して、積極的な対応を行っています。

当金庫が持つ農林水産業に対する蓄積された知見や担い手との深いつながり、産業界との長年の取引、国内外とのネットワークを活かし、さまざまなソリューション提供を行うことにより、売上拡大・付加価値向上、生産コスト低減、地方創生・地域活性化に取り組んでいます。

## 有価証券運用

### ■ 当金庫の基本的な運用姿勢

当金庫は、国内最大規模の金融機関の一つであると同時に、国内有数の機関投資家としての側面も持っています。市場運用資産の残高は約60兆円にのぼり、当金庫の総資産のなかで大きなウエイトを占める重要な運用資産となっています。有価証券運用では、中長期的に安定したリターンを確保することを目指し、1998年から「国際分散投資」に取り組んできました。ニューヨーク・ロンドン・シンガポール等の世界の金融都市に拠点を構え、情報を取得・精査したうえで、リ

スク・リターン特性の異なる幅広い市場・資産に分散投資することにより、全体としてリスクが抑制されたポートフォリオ構築を目指しています。

足元では、グループとして資産運用受託の強化にも取り組んでいます。2014年に設立されて以来一貫して株式の長期厳選投資を行う農林中金バリューインベストメンツ株式会社、2021年に当金庫からクレジット資産・オルタナティブ資産等の経営リソースを移管した農林中金全共連アセットマネジメント株式会社、不動産私募リート運用のために同年に設立された農中JAML投資顧問株式会社、プライベートエクイティ分野における投資拡充を目的に同年に設立された農林中金キャピタル株式会社といった、さまざまな資産運用会社がグループに所属しています。これら傘下の資産運用会社と一体となり、投資家からの幅広い商品・運用ニーズに応えていきます。

また、中長期目標にも掲げる2030年までのサステナブル・ファイナンス10兆円新規実行に向け、グループ一体でのサステナブル・ファイナンス拡大・深化にも一層注力していきます。

### ■ 各資産の運用姿勢

債券投資は、そのリスク・リターン特性などから当金庫の運用資産に占めるウエイトが大きく、運用の中核資産となっています。投資にあたっては、金利リスクはもちろんのこと、信用リスク、流動性リスクなどに十分留意しながら、国債をはじめ政府機関債、モーゲージ債、外国企業の発行する社債などに投資を行い、効率的な債券ポートフォリオを構築しています。株式投資は、そのリスク・リターン特性や他の運用資産との相関などを考慮し、長期的な視点に立った運用を実施しています。投資にあたっては、各種インデックスに連動させるパッシブ運用をコアとする一方、これらインデックスを上回る付加価値を目指したアクティブ運用も行い、国内外市場への分散投資を実施しています。クレジット・オルタナティブ投資は、グローバルなクレジットサイクル分析、投資アセットクラスのリスク対比リターン、伝統的資産（債券・株式）との相関分析などを十分にを行いながら、安全度の高い資産を選択しつつ投資を実施しています。なお、外貨建て資産の運用にあたっては、外貨調達などの手段により、そのほとんどは為替リスクを抑制した形で実施しています。

## ■ 市場運用体制

市場運用ポートフォリオに関する重要な意思決定は、経営層および関係部長で構成されるポートフォリオマネジメント会議で組織的に決定されます。市場部門の運用体制としても、フロント(取引約定執行)・ミドル(モニタリング)・バック(取引事務)の各部門を分離した相互牽制体制となっています。フロント部門は、ポートフォリオマネジメント会議で決定された方針に基づき取引を執行します。効率的な執行に注力するとともに、常に市場動向を注視し、新たな取引方針などについての提案を行います。フロント部門の体制は、国際分散投資のコンセプトを具現するため、債券や株式などの投資対象別に国内外支店・子会社一体となっており、より効率的・効果的な運用体制を構築しています。ミドル部門は、フロント部門が適切な執行を行っているかどうかをチェックし、ストレステストも含めたリスク量の測定などを行います。

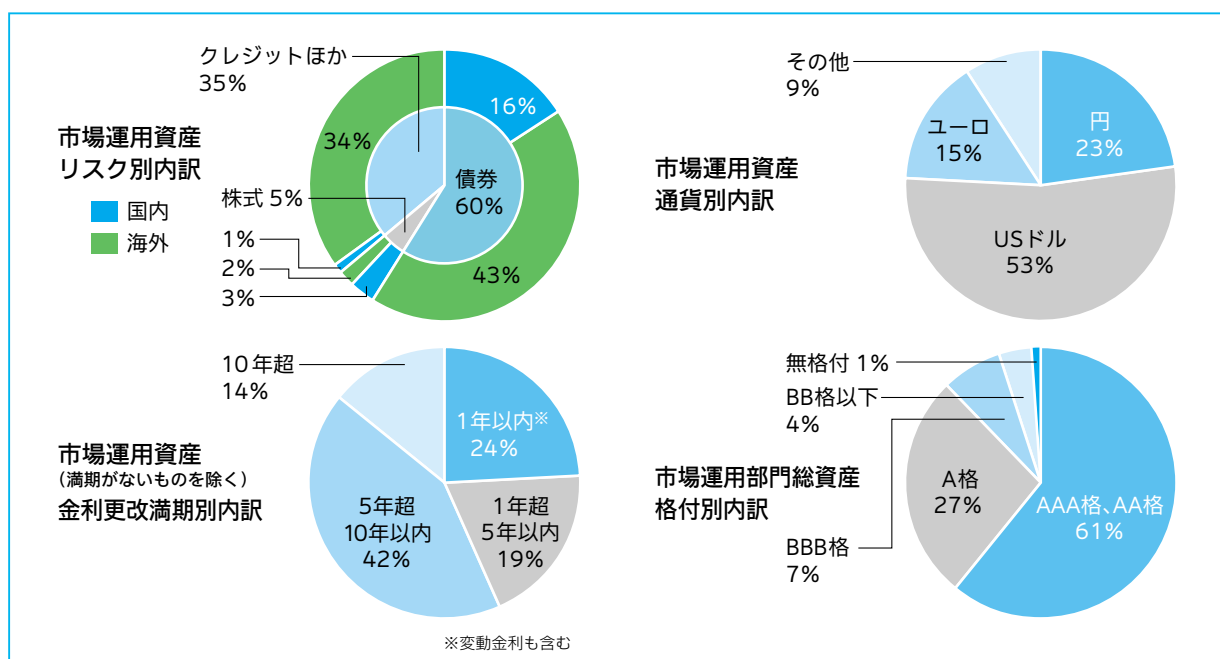
## ■ 短期資金取引

当金庫は、農林水産業者の協同組織を基盤とする金融機関として、系統余裕資金を中心とした資金の効率的コントロールを実施しており、国内短期金融市場において主要参加者として積極的な資金取引を行っています。また、大手機関投資家として国際

資本市場で各種分散投資を行っており、この資金調達のため外貨資金市場でも活発な取引を実施しています。流動性リスクの適切なマネジメントは、業務継続およびポートフォリオの安定的な運営を行ううえでの前提であり、当金庫・系統全体の資金動向、内外市場動向を踏まえて実施しています。国内市場においては、インターバンク市場のほか、レポ市場などでも積極的に資金取引を行い、これらの市場において常にリーダーシップの一翼を担うとともに、マーケット機能の拡充にも重要な役割を果たしています。短期金融市場取引活性化研究会などの場を通じ市場慣行整備などにも貢献しています。

外貨資金市場においては、高い信用力を背景に、国際分散投資に必要な外貨調達などの取引を安定的かつ効率的に行っています。外貨資金マネジメントはニューヨーク・ロンドン・シンガポールの海外3支店に加え、2020年に開業した銀行現地法人Norinchukin Bank Europe N.V.(アムステルダム)が本店と一体的になり、複数の調達手段を活用し実施しています。また、当金庫は、決済流動性の的確なコントロールを行うと同時に、系統団体に対して日銀代行決済機能を提供しています。外国為替の決済制度についてはCLS(多通貨同時決済)に参加し、米ドル、ユーロなど主要外貨の決済管理を行っています。

## 市場運用資産の状況(2022年3月末現在)



## 主要な業務のご案内

### ■ 外国為替取引

外国為替取引においては、系統信用事業を代表する市場参加者として、系統各団体や農林水産業関連企業などのお客さまの取引ニーズへの確におこたえすることを第一に、効率的で高いノウハウと機能を持つディーリングチームを組織しています。

### ■ トレーディング業務

金融商品トレーディング業務においては、金融派生商品などの取引を通じてお客さまのニーズにおこたえしています。また、各商品につき裁定取引やオプションなどさまざまな手法への取組みを通じて、ディーリング収益力の向上を図っています。



## 預金業務

### ■ 当金庫の預金の特色

当金庫の預金の大部分は、会員のみなさまからの預金で占められています。また、その他の預金も、農林水産業に関連する企業や地方公共団体などの非営利法人からのものがほとんどです。これは、当金庫が農林水産業者の協同組織の全国金融機関であるという性格によるものです。

### ● JAバンク・JFマリンバンク会員からの預金

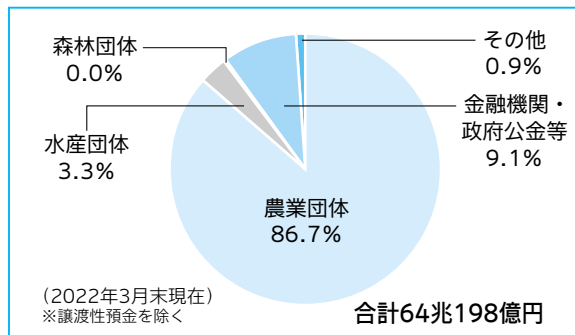
JA(農協)やJF(漁協)が組合員や地域のみなさまからお預かりした貯金は、組合員や地域のみなさま・企業・地方公共団体などに融資され、余裕資金が都道府県段階のJA信農連・JF信漁連に預けられます。これらの資金は、JA信農連・JF信漁連により農業・漁業団体、農業・漁業に関連する企業、地方公共団体などに融資され、余裕資金が当金庫へ預けられます。

当金庫では、系統信用事業の全国機関として、こうして預けられた安定した資金を集中運用しています。

なお、JA(農協)・JF(漁協)・JA信農連・JF信漁連・当金庫では、組合員や地域のみなさまの大切な預貯金を

安心してお預けいただくために、国の公的な制度である農水産業協同組合貯金保険制度に加入しています。

### 当金庫の預金残高



## 農林債業務

当金庫は、資金調達のために、「農林中央金庫法」に基づいて農林債の発行が認められています。

2021年9月には米ドル建ての農林債10億米ドルを海外市場において発行しており、円建てと外貨建てを合わせた発行残高は3,637億円(2021年度末現在)となっています。なお、既往の円建て農林債(募集債)は昨今の金融情勢を鑑み発行を見送っています。

## 決済業務

JA(農協)・JA信農連・JF(漁協)・JF信漁連および当金庫を構成メンバーとする系統金融機関が共同で運営を行っている「系統決済データ通信システム」を中核に各県を結び、全国約6,600店舗(2022年3月末現在)を網羅する民間金融機関最大級のネットワークを実現しています。

### ■ 系統の特性を活かした内国為替業務

当金庫は、農林水産業者の協同組織の全国金融機関として系統全体の決済業務機能の拡充に力を注いできました。なかでも内国為替業務は、消費地と生産地を結ぶ農林水産物の販売代金の決済を行うなど重要な機能を担っており、全国にきめ細かい店舗網を持つ系統の特性を活かして、「全国銀行データ通信システム」を通じ、全国銀行内国為替制度に加盟している銀行などとの内国為替取引を行っています。

## ■ CD・ATMのネットワーク

系統金融機関は、「全国農協貯金ネットサービス」、「全国漁協貯金ネットサービス」により、全国規模のCD・ATMネットワークを構築しているほか、業態間のCD・ATMオンライン提携業務の円滑な運営を図ることを目的とするMICS(全国キャッシュサービス)に加盟し、民間金融機関7業態(都市銀行・地方銀行・信託銀行・第二地銀協加盟行・信用金庫・信用組合・労働金庫)とのCD・ATMオンライン提携を実施しています。これにより、利用者は全国の系統金融機関はもとより、ほかのほとんどの金融機関のCD・ATMを利用した貯金の引出し、残高照会などが可能となっています。

## ■ 口座振込・振替業務

給与・年金などの口座振込、公共料金などの口座振替業務については、「系統決済データ通信システム」とJA(農協)・JF(漁協)各々の全国統一システムとの連携により、大量の各種口座振込・口座振替データを迅速に処理しているほか、「全国銀行データ通信システム」と接続し、ほかの金融機関とも給与振込などのデータ授受を行っています。

## ■ 国内外取引先などとのネットワーク

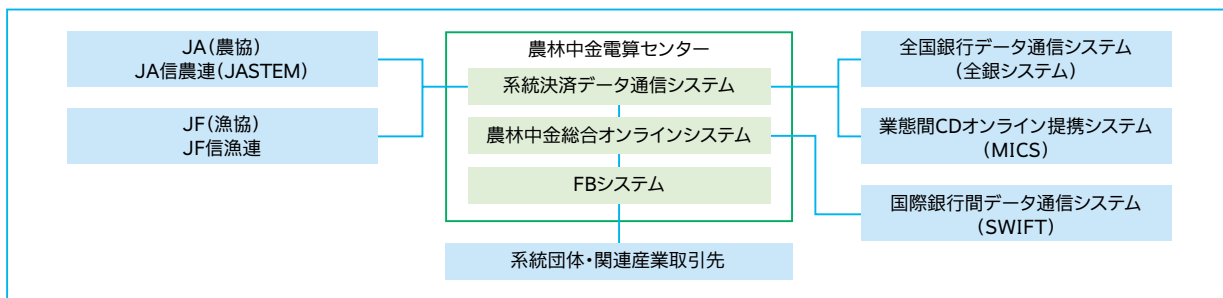
当金庫は、系統の決済ネットワークのほか、総合オンラインシステムを中心にお取引先などとのネットワークを形成しています。系統団体などのお取引先に対するファームバンキングによる振込サービスなどの提供、本店・海外支店と海外金融機関との決済におけるSWIFT(国際銀行間データ通信システム)の利用なども行っており、多様化・高度化する業務に対応しています。

店舗数およびCD・ATM設置状況 (2022年3月末現在)

|        | 組織数* | 店舗数*  | CD・ATM設置台数 |
|--------|------|-------|------------|
| 農林中金   | 1    | 20    | 0          |
| JA信農連  | 32   | 48    | 612        |
| JA(農協) | 563  | 6,445 | 10,141     |
| JF信漁連  | 13   | 77    | 447        |
| JF(漁協) | 75   | 98    | 158        |
| 合計     | 684  | 6,688 | 11,358     |

※2022年3月末現在の内国為替取扱組織数・店舗数を表示しています。

## 国内外取引先などとのネットワーク



## 拠点業務(国内拠点・海外拠点)

### ● 当金庫の国内拠点

当金庫の国内拠点は、本店のほか全国に19支店を設置し、業務を展開しています(2022年3月31日現在)。

国内拠点においては、資金調達の窓口として会員からの預金をお預かりする業務、資金運用として農林水産業者や農林水産業に関連する一般企業、地方公共団体などへの貸出業務、地域の各系統団体と一体となって取り組んでいるJAバンクシステムおよびJFマリンバンクの運営に関する業務に取り組んでいます。

### ● 当金庫の海外拠点

当金庫は、グローバルな金融・資本市場の変化に的確に対応するため、世界の主要な国際金融センターに拠点を設け、国際金融機能の拡充に取り組んでいます。

ニューヨーク・ロンドン・シンガポールの海外3支店に加え、北京・中国香港に駐在員事務所を設置しています。

# 農林中央金庫のグループ会社(2022年3月31日現在)

当金庫は、系統信用事業の全体戦略を踏まえ、幅広い業務を担うグループ会社と一体となって業務を展開しています。

## ■ 信託銀行

### 農中信託銀行(株)

[www.nochutb.co.jp](http://www.nochutb.co.jp)

農中信託銀行(株)は、グループ内唯一の信託銀行として、農林中央金庫グループが国際金融市場で長年培ってきた知識と経験、ネットワークを活かし、系統金融機関をはじめとする機関投資家のお客さまに資産運用・管理のサービスを提供しております。こうした業務に加え、個人のお客さまには遺言信託のサービスを提供しております。

設立日 1995年8月17日  
所在地 東京都千代田区神田錦町2-2-1  
代表者 代表取締役社長 高橋 茂充  
役職員数 161名

## ■ プロジェクトファイナンス貸付業務を行う会社

### Norinchukin Australia Pty Limited

[www.nochu-au.com.au/](http://www.nochu-au.com.au/)

Norinchukin Australia Pty Limitedは、オーストラリアおよびニュージーランドでプロジェクトファイナンス貸付業務等を行う会社です。

設立日 2017年2月8日  
所在地 オーストラリア  
Level 29, 126 Phillip Street,  
Sydney, NSW2000, Australia  
役職員数 19名

## ■ 欧州における銀行現地法人

### Norinchukin Bank Europe N.V.

[www.nochu-bank.eu/](http://www.nochu-bank.eu/)

Norinchukin Bank Europe N.V.は、当金庫の100%出資により設立された欧州における銀行現地法人です。当金庫と一体となって欧州における商業銀行業務を行っています。

設立日 2018年9月21日  
所在地 オランダ王国  
Gustav Mahlerlaan 1216, 4th  
Floor, 1081 LA Amsterdam,  
The Netherlands  
代表者 代表取締役社長 安武 篤  
役職員数 47名

## ■ 系統信用事業の組織基盤をサポートする会社

### (株)農林中金総合研究所

[www.nochuri.co.jp](http://www.nochuri.co.jp)

(株)農林中金総合研究所は、農林漁業・食料・協同組合などの基礎的・実践的な研究、食農バリューチェーンに関する調査・研究、農林漁業の新たな技術革新の動向、SDGsやESG等環境・社会課題の解決、経済金融情報の提供などをカバーする系統金融機関のシンクタンクとして、調査・研究・助言等を行っています。

設立日 1986年3月25日  
所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11  
代表者 代表取締役社長 川島 憲治  
役職員数 70名

### (株)農林中金アカデミー

[www.nc-academy.co.jp](http://www.nc-academy.co.jp)

(株)農林中金アカデミーは、集合研修・講師派遣・通信教育・検定試験の実施や、研修用資料の発行等、系統の研修専門会社として信用事業役職員の人材育成のサポートを行っています。

設立日 1981年5月25日  
所在地 東京都千代田区有楽町1-12-1  
代表者 代表取締役社長 宮治 仁志  
役職員数 42名

※所在地は、2022年4月18日付で東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11に変更しています。

## ■ 投資運用会社

### 農林中金バリューインベストメンツ(株)

[www.nvic.co.jp](http://www.nvic.co.jp)

農林中金バリューインベストメンツ(株)は、当金庫および農中信託銀行(株)の出資により設立された投資運用・助言会社で、投資家からのニーズが高まりつつある「株式長期厳選投資」(長期・安定的にキャッシュ・フローを創出可能な企業への投資)をコンセプトとした投資運用・助言業務を行っています。

設立日 2014年10月2日  
所在地 東京都千代田区内幸町2-2-3  
代表者 代表取締役社長 湯田 博  
役職員数 36名

## 農林中金全共連アセットマネジメント(株)

[www.ja-asset.co.jp](http://www.ja-asset.co.jp)

農林中金全共連アセットマネジメント(株)は、系統団体を含め多くの金融機関・機関投資家の運用ニーズにこたえるファンドの開発・提供を行っています。特に私募ファンドの組成では国内有数の実績をあげています。また、系統投信窓販の主力商品提供機関でもあります。

設立日 1993年9月28日  
所在地 東京都千代田区平河町2-7-9  
代表者 代表取締役社長 牛窪 克彦  
役員数 212名

## 農林中金キャピタル(株)

農林中金キャピタル(株)は、当金庫の投資専門子会社としてプライベート・エクイティ・ファンドの運営・管理を行い、食農関連を含むテクノロジー系のベンチャー企業や成長・成熟企業など、さまざまなステージにある企業へのリスクマネーの提供や経営支援を行っています。

設立日 2021年8月10日  
所在地 東京都千代田区大手町1-3-1  
代表者 代表取締役社長 和田 透  
役員数 21名

## 農中JAML投資顧問(株)

農中JAML投資顧問(株)は、当金庫とJA三井リース(株)グループが共同で設立した不動産投資顧問会社です。2022年度に私募REITの運用開始を予定しております。

設立日 2021年9月15日  
所在地 東京都千代田区神田小川町3-9-2  
代表者 代表取締役社長 山下 和典  
役員数 6名

### ■ 系統信用事業の事業基盤の補完を果たす会社

## 協同住宅ローン(株)

[www.kyojyu.co.jp](http://www.kyojyu.co.jp)

協同住宅ローン(株)は、JAバンク・JFマリンバンク住宅ローンの保証業務のほか、主要なハウスメーカー、マンションデベロッパー、不動産仲介会社等と提携し、主に首都・大阪圏で住宅ローンの貸付業務を行っています。

設立日 1979年8月10日  
所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11  
代表者 代表取締役社長 砂長 俊英  
役員数 174名

## JAカード(株)

JAカード(株)は、当金庫、(株)三菱UFJフィナンシャル・グループ、三菱UFJニコス(株)のリテール分野における業務提携のもと、JAカード事業を中核とした決済ソリューションを企画・推進しています。

設立日 2017年10月2日  
所在地 東京都千代田区外神田4-14-1  
代表者 代表取締役社長 石田 隆廣  
役員数 45名

※代表取締役社長は、2022年6月27日付で  
有田吉弘に交代しています。

## 系統債権管理回収機構(株)

[www.keito-sv.co.jp](http://www.keito-sv.co.jp)

系統債権管理回収機構(株)は、系統団体における不良債権の管理・回収や、延滞債権の督促などを担う、法務省許可の債権回収会社です。

設立日 2001年4月11日  
所在地 東京都豊島区東池袋3-23-14  
代表者 代表取締役社長 篠田 崇  
役員数 70名

## JA三井リース(株)

[www.jamitsuilease.co.jp](http://www.jamitsuilease.co.jp)

JA三井リース(株)は、多様化・高度化するファイナンスニーズに対応する総合リース会社です。当金庫グループおよび系統における唯一の全国リース会社として、系統団体・農林水産事業者へのリース関連サービスにおいて中心的な役割を担っています。

設立日 2008年4月1日  
所在地 東京都中央区銀座8-13-1  
代表者 代表取締役 兼  
社長執行役員 新分 敬人  
役員数 994名

## アグリビジネス投資育成(株)

[www.agri-invest.co.jp](http://www.agri-invest.co.jp)

アグリビジネス投資育成(株)は、法律(農林漁業法人等に対する投資の円滑化に関する特別措置法)に基づいて設立され、全国の農林漁業法人および農産物の加工流通等内外の関連企業への出資を通じて、食のバリューチェーンの成長と地域の発展をサポートしています。

設立日 2002年10月24日  
所在地 東京都千代田区神田駿河台2-2  
御茶ノ水杏雲ビル  
代表者 代表執行役 松本 恭幸  
役員数 32名

# 農林中央金庫のグループ会社

## ■ 系統信用事業の業務の合理化・効率化を図る会社

### 農中ビジネスサポート(株)

[www.nochubs.co.jp](http://www.nochubs.co.jp)

農中ビジネスサポート(株)は、当金庫・グループ会社のアウトソーシングニーズにこたえるため、当金庫の事務集中センター業務の受託をはじめとする各種事務処理の受託等を行っています。

設立日 1998年8月18日  
所在地 東京都千代田区大手町1-2-1  
代表者 代表取締役社長 内海 智江  
役員数 139名

### 農林中金ビジネスアシスト(株)

[www.nb-assist.com](http://www.nb-assist.com)

農林中金ビジネスアシスト(株)は、障害者雇用促進法上の特例子会社として障がいのある方を雇用しながら、当金庫・グループ会社等から各種事務を受託しています。

設立日 2016年12月1日  
所在地 東京都千代田区有楽町1-12-1  
代表者 代表取締役社長 端山 裕二  
役員数 42名  
※代表取締役社長は、2022年4月1日付で市川 聰に交代しています。  
※所在地は、2022年5月30日付で東京都千代田区大手町1-3-1に変更しています。

### 農林中金ファシリティーズ(株)

[www.nochu-nf.co.jp](http://www.nochu-nf.co.jp)

農林中金ファシリティーズ(株)は、当金庫のファシリティ業務(当金庫保有施設の清掃・警備等の管理業務・給食業務等)を受託しています。

設立日 1956年8月6日  
所在地 東京都千代田区有楽町1-12-1  
代表者 代表取締役社長 伊藤 良弘  
役員数 133名  
※代表取締役社長は、2022年4月1日付で倉田 幹士に交代しています。  
※所在地は、2022年5月23日付で東京都江東区豊洲3-2-24に変更しています。

### 農中情報システム(株)

[www.nochu-info.co.jp](http://www.nochu-info.co.jp)

農中情報システム(株)は、IT戦略において重要な役割を担っており、勘定系システムをはじめとするさまざまなシステムおよびJAバンクの基幹システムである「JASTEMシステム」の開発・運用を全面的に担っています。

設立日 1981年5月29日  
所在地 東京都江東区豊洲3-2-3  
代表者 代表取締役社長 吉田 光  
役員数 694名

## ■ その他

### アント・キャピタル・パートナーズ(株)

[www.anticapital.jp](http://www.anticapital.jp)

アント・キャピタル・パートナーズ(株)は、プライベート・エクイティ・ファンド等の運営・管理を行う会社です。

設立日 2000年10月23日  
所在地 東京都千代田区丸の内2-4-1  
代表者 代表取締役社長 飯沼 良介  
役員数 51名

### JAML MRC Holding, Inc.

JAML MRC Holding, Inc.は、北米において鉄道貨車リース事業を行うMitsui Rail Capital, LLCに出資を行っています。

設立日 2015年3月6日  
所在地 アメリカ合衆国  
70 East 55th Street, 22th Floor,  
New York, NY 10022, U.S.A.

### Gulf Japan Food Fund GP

Gulf Japan Food Fund GPは、中東湾岸6カ国向け国産農畜産物の輸出拡大を目的とする投資業務を行う会社です。

設立日 2015年7月29日  
所在地 英国領ケイマン諸島 PO Box 309,  
Ugland House, Grand Cayman,  
KY1-1104, Cayman Islands